

## 血液検査室

血液検査室では、採取された末梢血液や血液細胞を作っている骨髄液を検査しています。自動分析装置を用いて、血液の中の細胞成分(血球)である赤血球、白血球、血小板の数や血球の種類、形や大きさなどを測定しています(写真1)。必要に応じて血液をガラス板に薄く塗抹染色し、顕微鏡で観察します(写真2)。また、出血した時に止血する機能や、血液を固まりにくくする薬(ワーファリン等)の治療効果など調べる検査も行っています(写真3)。

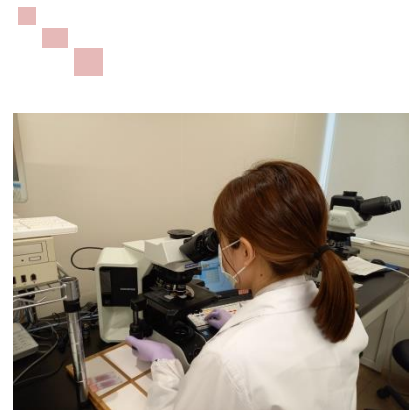
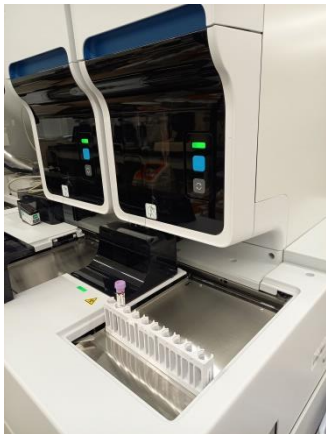


写真1：多項目自動血球分析装置 XN-3100

※自動分析装置での測定は、採血後10～20分で結果を報告できます。

写真2：顕微鏡にて観察中。



顕微鏡で見える細胞

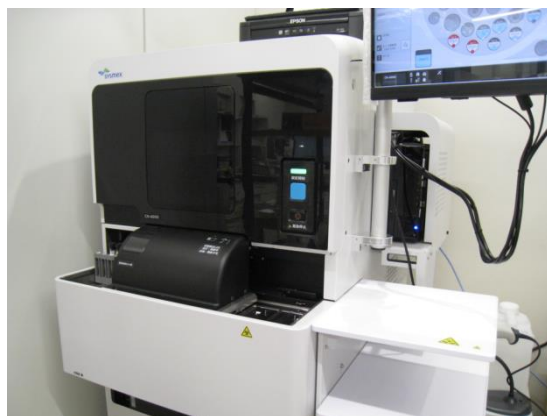
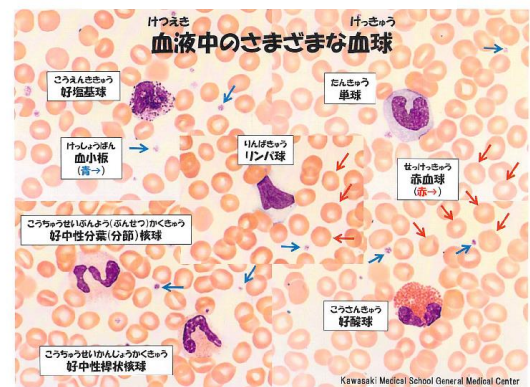


写真3：全自動血液凝固測定装置 CN-6000

